

KITA-NET CAFE



Auschwitz-Birkenau (Rzeczpospolita Polska)

アウシュビッツ＝ビルケナウ強制収容所は、第二次世界大戦中にナチス党率いるドイツ政府が国家をあげて推進した人種差別的な抑圧政策により、最大級の惨劇が生まれたとされる強制収容所。ユネスコは二度と同じ過ちが起こらないよう願いを込めて、1979年「負の世界遺産」に認定した。

きたネットでは、環境保全活動や交流や意見交換の場として、2か月に1回のペースで「きたネットカフェ」を開催しています。お茶とお菓子を用意してお待ちしています。

2009年度の第2回は、きたネット理事長の秋山孝二が、今年6月に訪問した、ナチスの大量虐殺の地、チェコ共和国のリディツェ村と、ポーランドのアウシュビッツ強制収容所（国立オシフィエンチム博物館）・ビルケナウ強制収容所のレポートを、写真を交えてお届けします。戦争は人の命を奪うだけではなく、地球環境を破壊する最大の環境汚染源となっています。この夏、きたネットで、戦争と環境についていっしょに考えてみませんか。

PHOTO ①アウシュビッツ生還者スモーレン氏 ②ビルケナウ強制収容所（第二アウシュビッツ） ③リディツェ村「帰らなかった子どもたちの像」 ④アウシュビッツ強制収容所「働けば自由になる」と書かれたゲートがある

Lidice (Československo)

リディツェ村は、チェコスロバキア（現在チェコ共和国）の小さな村である。第二次世界大戦中に、暗殺事件に関係していると疑われたことから、ナチスより完全に破壊された。以前村があった場所には、追悼の碑、慰霊像、記念博物館等があり、辛くも生き残った方々の証言をもとに、二度と戦争を起こさないという強いメッセージを発信し続けている。

戦争と環境

きたネット理事長 秋山孝二

8/27 (木)
18:30 ~ 20:30

■場所 NPO 法人 北海道市民環境ネットワーク事務局
札幌市中央区南9条西3丁目1-6 彩木ビル 2F
TEL. 011-531-0482 FAX. 011-531-0483 E-mail office@kitanet.org

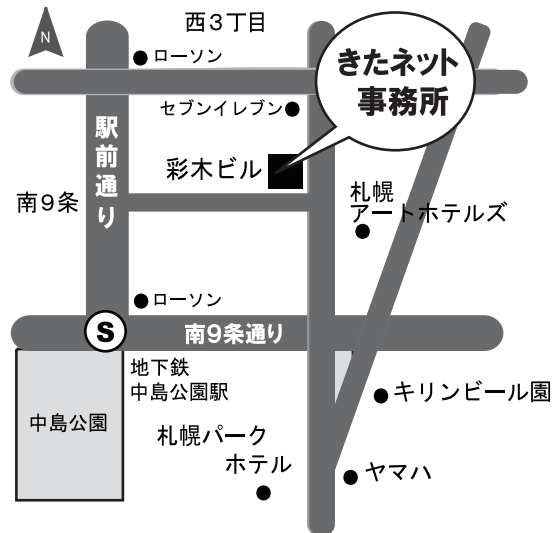
■対象 / きたネット会員・会員団体のメンバー
一般の方も参加可能です。事務局にお問い合わせください。

■申込締切り / 8月24日(月)

■参加費 / きたネット会員無料 一般 200円

■参加申込み 事務局へ電話・FAX・メールでお申込みください。

必要事項を記入してきたネット事務局へ FAX(011-531-0483) でお申込みください。(メール、電話、郵送も可です)



お名前

団体名

ご住所 〒

TEL

FAX

E-mail